



令和6年5月1日

通巻235号

発行

東京鋺螺協同組合

<https://www.e-neji.org/>

東京都墨田区押上1-32-12

TEL. 03(3613)4141

ホームページでも
ご覧いただけます



『渋谷から見た 代々木・新宿の風景』

撮影場所

渋谷

撮影日

2020年1月2日

撮影者

台京支部

株式会社小池製作所 小池昌彦氏

目次

巻頭言	副理事長 竹内 則康	2
第六十四回通常総会議事録		2
新年賀詞交歓会報告		5
令和6年度 常設委員会 事業計画		6
委員会だより		6
流通経営委員会		6
福利厚生委員会		7
支部だより		8
世界3階級制覇	城南支部	8
第64回通常総会 裏方日記	城南支部	9
一発逆転(千神螺支部旅行記)	千神螺支部	11
港鋺螺会観桜会	港 支部	12
山之手鋺螺会 定例会	山之手支部	14
昌栄青和会だより		
わんこ蕎麦	山田 恭司	15
泰鋺会だより		
2024年度泰鋺会代表幹事の挨拶	深澤 一正	16
シリーズ「私の逸品」		
(株)小池製作所	小池 昌彦	16
情報室(有)日進鋺螺	篠田 善明	18
新社長紹介		
墨水支部(株)コバユ	小林 哲也	19
港支部 三協(株)	山本 亮輔	19
組合の会議から		
訃報		20
東鋺ゴルフ会報告		20
表紙のことば		20
(株)小池製作所	小池 昌彦	20

巻頭言



組合の老舗企業に思いつくこと

副理事長 竹内 則 康

創業して何年で老舗と呼ばれるか明確な基準はないらしいが、百年続けば老舗と言って間違いはないだろう。十年前、創業百年を超える企業は全国に二万六千社あった。毎年千社から二千社が仲間入りをしているらしく、今や百年企業は四万社を超えていると言われている。百年企業が企業全体に占める割合は全国では二・三%で、都道府県別で見ると京都府が四・七%で最も高い。神社仏閣に係わるお店や伝統工芸を守り続ける土壌があるためと思われる。

その京都で今も生き抜いている老舗三十五社のレポートを目にした。長続きの秘訣や戦略があるのかというと、一概にそうではなく、数値には表せない曖昧な中で、当たり前のことを長きにわたり変わらず続けているところが多かった。社歴が長く続けば続くほどはつきりしないことも多くなっていくらしい。例えば、創業二百年近くになる漬物屋さんでは、毎日の昼ご飯にはその日にできた漬物を食べる、原始的ではあるが、確かに品質管理には適っている、といったような。そこで我々の組合を見ると、私の知る限りで百年企業はざっと十社にのぼる。全組合員の七%近くになる。全国平均を四ポイント以上上回り、京都の老舗の割合よりかなり高い比率で百年越えを果たしていることになる。いったいどういった理由なのか、とても気になる。秘訣は無くても共通した意識や引き継がれている何かがあるのではないか。百年越え企業の座談会でも開いてもらって、これからそこを指す私たちの道標にできたらと思うのだが、そのような企画はいかがだろうか。

第六十四回 通常総会議事録

二月十九日に「トラストシティ カンファレンス・丸の内」にて、第六十四回通常総会を開催いたしましたので、議事録を掲載いたします。

今年には総会と懇親会を別会場で開催するという初の試みでしたが、担当支部である城南支部の皆様のご尽力により会場移動も大変スムーズに行うことができ、懇親会も盛況のうちに終えることができました。

- 一. 総会の種類 第六十四回通常総会
- 二. 開催日時 令和六年二月十九日 午後四時三〇分
トラストシティ カンファレンス・丸の内
- 三. 開催場所
- 四. 組合員総数 一三九名
- 五. 出席組合員数 一二一名(委任状を含む)
- 六. 議長選任の経過

定刻、城南支部 笹岡徳之氏が司会者となり開会を宣し、本日の通常総会は法定数を満たしたので有効に成立せる旨を告げ、続いて石川副理事長の開会の辞、新保理事長の挨拶があり、終つて司会者より議長選出の方法について諮ったところ、満場一致をもって、新保良孝氏を議長に選任した。続いて議長挨拶の後、議案の審議に入った。

七. 議事の経過の要領及びその結果

◆第1号議案 令和五年度 事業報告承認の件

本件については、議長指名により別紙総会資料をもとに、各担当委員長をして詳細説明をなさしめ、後、議長よりこれが承認を求めたところ満場異議なく原案通り可決決定した。

◆第2号議案 令和五年度 決算報告承認の件

◆第3号議案 令和五年度 剰余金処分案承認の件

議長より、まず第2、3号議案は関連があるので一括上程したい旨を諮り承認を得たので、小口財務委員長が別紙資料にもとづいて詳細説明を行い、続いて議長指名により監事を代表して深澤監事が監査の結果その内容の正確なることを議場に報告、終つて議長が承認を求めたところ、満場異議なく原案通り可決



総会司会者 (笹岡氏)



来賓挨拶 (東京都中央会小野塚事務局次長)

以上を以て第六十四回通常総会の議事全部を終了したので、議長は退席し、「東京都中小企業団体中央会」事務局次長の小野塚一彦氏の祝辞の後、竹内副理事長の閉会の辞を以て閉会した。

満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第6号議案 令和六年度 役員報酬決定の件
 ◇第7号議案 組合借入金最高限度額決定の件
 議長より、まず第5、6、7号議案は関連があるので一括上程したい旨を諮り承認を得たので、議長の指名により、小口財務委員長より別紙総会資料により令和6年度の収支予算案について詳細説明を行い、次に予算構成の骨子となる賦課金額及びその徴収方法について併せ説明を行った。続いて令和6年度の役員報酬は支給しない旨及び組合借入金最高限度額を1億円としたい旨を議場に諮り、後、議長よりこれが承認を求めたところ

満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第4号議案 令和六年度 事業計画案承認の件
 議長指名により、金枝総務副委員長が別紙総会資料にもとづいて詳細説明をし、後、議長よりこれが承認を求めたところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第5号議案 令和六年度 収支予算案・経費の賦課金額及び徴収方法決定の件
 議長より、まず第5、6、7号議案は関連があるので一括上程したい旨を諮り承認を得たので、議長の指名により、小口財務委員長より別紙総会資料により令和6年度の収支予算案について詳細説明を行い、次に予算構成の骨子となる賦課金額及びその徴収方法について併せ説明を行った。続いて令和6年度の役員報酬は支給しない旨及び組合借入金最高限度額を1億円としたい旨を議場に諮り、後、議長よりこれが承認を求めたところ

満場異議なく原案通り可決決定した。

◇第6号議案 令和六年度 役員報酬決定の件
 ◇第7号議案 組合借入金最高限度額決定の件





乾杯挨拶 (浦山寿正相談役)



閉会挨拶 (松島徹 元城南支部長)



懇親会司会者 (佃氏)

新年賀詞交歓会報告



1月10日午後5時より第一ホテル両国で、新年賀詞交歓会が行われました。当日は、組合員63名が出席。今西総務委員長の司会で進行。はじめに新保理事長が挨拶、続いて石川副理事長の乾杯挨拶があり新年の門出を祝いました。歓談が進む中、年男（辰年）13名への記念品贈呈が行われ、代表し城南支部の中村勝士氏が謝辞を述べ、和気藹々の歓談の後、最後に竹内副理事長の締めあいさつで終了しました。



年男の記念品贈呈



新保理事長



年男挨拶（城南支部 中村勝士氏）

令和 6 年度 常設委員会 事業計画

◇流通経営委員会（金枝委員長）

- (1) 経営セミナー、研修会を実施する。
- (2) ねじ流通に関する諸問題を中心に、関連メーカー及びメーカー団体との懇談会を実施し、情報の交換と協調を図る。
(東部ファスナー協組との懇談会を予定)
- (3) 委員会活動を中心に、専門的分野より情報交換等を積極的に推進し、流通機構の確立と安定を図る。
- (4) 日本ねじ商連取扱事業の「ねじ流通商社経営実態調査」を実施する。
- (5) ねじ流通商社経営実態調査のランク別集計を行う。

◇福利厚生委員会（齋藤委員長）

- (1) 組合員及び従業員とその家族を対象としたレクリエーションを実施する。
- (2) 支部対抗ボウリング大会を実施する。
- (3) 組合員の慶弔への対応。

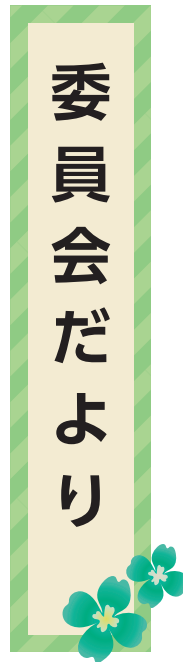
◇広報委員会（尾方委員長）

- (1) 組合員のため組合事業・業界の動向に関する周知を行う。
- (2) 組合機関紙「東鉄」の編集を行う。
「東鉄」年3回発行（新年号、5月1日号、9月1日号）

◇規格委員会（小杉委員長）

- (1) J I S ねじ制定及びその見直しに関し、日本ねじ商連の依頼を請け、商業者代表として日本ねじ研究協会へ専門委員として参加協力を行う。
- (2) 組合員のため、J I S ねじに関する資料の配布及びその周知を行う。

- (3) J I S 関連規格図書の新組合常備を行う。
- (4) 2024年版「ねじ総合カタログ」の見直し並びに頒布取扱いを行う。
- (5) ねじ製品一覧「ポスター」・「下敷き」の頒布取扱いを行う。
- (6) 組合ホームページに規格改正情報を掲載する。



流通経営委員会

(1) 流通経営セミナー

① 第1回（理事会終了後）

開催日 7月4日（木） 午後6時30分～8時

講師 真田 幸光 氏

愛知淑徳大学ビジネス・コミュニケーション学部教授

テーマ 「ロシア～アジア圏の情勢について」

② 第2回（理事会終了後）

開催日 11月5日（火）

テーマ 趣味、又は、新N I S A について、詳細は6月の委員会で決定する。

- (2) 10月11日（金）に東部ファスナー協同組合との流通懇談会を実施する。
- (3) 東京都中央会幹旋の外部企業による、事業承継等に関する実態調査や経営課題の分析、アンケート調査を実施する。

- ・ 7月～8月…アンケート配布
- ・ 9月…アンケート回収
- ・ 10月…2～3社ヒアリング
- ・ 翌年3月…報告会

福利厚生委員会

●支部対抗ボウリング大会

開催日 10月26日(土) 午後4時30分より
場所 品川プリンスホテル

「ボウリングセンター」

人数 各支部(1レーン) 4名

会費 1名 6千円

懇親会 品川大飯店 午後6時より

※懇親会のみ出席者は実費負担あり

案内 6月中旬に各支部の福利厚生委員(または支部長)に
詳細を案内予定

●舞台の鑑賞(S席鑑賞券)

「ハリーポッターと呪いの子」

実施日 11月16日(土) 12時15分開演の部

会場 TBS赤坂ACTシアター(港区赤坂5-3-2)

会費 1名 7,500円(組合補助後の金額)

定員 150名(1社2名)

案内 8月中旬に案内予定



支部だより

世界3階級制覇

— 城南支部 —

(有) 村野ねじ工業所 村野 健



弊社が運営します M・T ボクシングジム所属のプロボクサー中谷潤人が2月24日、両国国技館にて世界3階級制覇を果たしました。日頃から応援してくださっている皆様に、心から感謝いたします。ここで勝利の報告ができますこと、とても嬉しく思います。

いまだ無敗の中谷ですが、今回は苦戦の可能性ありとみられた戦いでした。

フライ級【50・8キロ】、スーパーフライ級【52・1キロ】とふたつの階級で世界王座決定戦に勝利してタイトルを獲得し、防衛も果たしてきましたが、今回はバンタム級【53・5キロ】の体重に上げての初戦であり、そして初めて、世界ランカー同士の王座決定戦ではなく、挑戦者として臨む世界戦でした。挑む WBC チャンピオン、アレハンドロ・サントイアゴ選手は、身長が低い分厚みのある体格で、あの井上尚弥選手のライバルだった世界5階級制覇者ノニト・ドネア選手【アメリカ】に勝ったメキシコ人です。頑丈で勇敢なだけでなく、リズムの作り方が巧く、勘も強い強敵です。私たちは大いに警戒し、中谷本人も集中力を切らすことなく、準備に励んできました。

そして中谷にとって、階級を上げたことによる減量苦からの解放は大きなメリットになりました。一般的には階級を上げると対戦相手も大きくなるので、そこに適応するのに時間がかかると言われます。が、身長173センチの中谷はそもそもっと上の階級で戦っていたい



(撮影) 福田直樹

フレームを持っていきます。今回53・5キロ級に上げて前階級から緩和された減量幅はわずか1・4キロ。でも100グラム落とすのも苦しいボクサーの減量の最終段階において、1・4キロはまったく小さくない違いなのです。計量当日の朝にも食べ物をお口にするのができて、疲れをためずに計量をクリアすることができて、実力を発揮できる状態でリングに立つことができました。

そして試合では、難しい相手とみられたチャンピオンを、結果的には圧倒しました。

右のジャブと右足の位置取りでプレッシャーをかけて、相手が入ってこられない状況をつくりました。3ラウンドあたりには、もうチャンピオンは八方ふさがり。4ラウンドには中谷のパンチでサントイアゴ選手の右まぶたが切れて出血し、何をしてもダメという諦めの表情も見えました。ほとんど全くと言っていいほど相手になにもさせないまま、中谷は6回に、左ストレートでチャンピオンをノックダウン。追撃をしてダウンを追加したところで、この試合が終わりました。

日本で無敗のまま世界3階級を達成するのは井上尚弥選手、田中恒

成選手に続き史上3人目の快挙でした。そしてWBC世界バンタム級タイトルといえば、辰吉丈一郎さん、薬師寺保栄さん、長谷川穂積さん、山中慎介さんといった名王者たちが守ってきた日本ボクシング界にはひじょうに縁の深いベルトです。中谷は、その系譜に名を連ねることができたのです。

中谷が我がジムの一員になって、10年に入っています。世界チャンピオンを夢見て、中学卒業を待って単身アメリカで修行をし、ボクシングに打ち込んだできた一途な少年は、MTジムからプロデビューし、全日本新人王タイトル、日本ユースタイトル、日本タイトルと、一歩一歩、進んできました。コロナ禍に揺れた2020年、幾度かの延期を乗り越えて、あの年の日本に唯一誕生した世界チャンピオンになりました。昨年ラスベガスで披露したKOは、本場アメリカの数々のメディアから年間最高KO賞に選ばれました。いまや、日本のボクシング界を代表するチャンピオンの一人です。それでいて、彼は謙虚でひたむきであり続けています。その背中で、しっかりとジムの選手たちをひっぱっていつてくれています。

そんな姿から、私も力をもらいます。これからも、もっともっと強い相手と戦っていききたい。世界に4つある主要団体のタイトルを全て統一したい。中谷が望む、周りも見たいと望む、そういう大きな試合を実現できるよう、私も力を尽くしたいと思います。

また、4月30日には東京後楽園ホールでMTボクシングジムの自主興行を行い5人の選手が出場します。さらに新人王戦トーナメントには3人の青年がエントリーしています。こちらもぜひ期待、応援して頂ければ幸いです。

第64回通常総会 裏方日記

— 城南支部 —

(株) 大栄工業 大西 範彦



2024年2月19日にトラストシティ カンファレンス・丸の内にて通常総会が開催されました。今回は城南支部が担当となり、支部員が一致団結しその役目を全うした様子を書かせて頂きたいと思います。(名称は、〃さん〃付けとしていることをお許し願います。)

16時30分からの総会開始に向け支部員は15時に集まり、笹岡さん、小杉さんのご指導を聞きそれぞれの役目担当と総会の流れを確認しました。笹岡さんは司会役を務めることもあり、緊張と気の引き締まったお顔がいつもと違う印象で、私もすっかりしなげればと思いい真剣にお話を聞いておりました。その中で、総会内での議長選出の際に支部員一同で、〃司会者一任〃と、その後の〃意義なし〃の一声を発して下さいとのことのお願いがあり、流れの台本を見ながら、これは若輩者の私と言わなければと心に決め、その後の流れを聞いていました。事務局の面木さんからも注意事項などの話を聞き、それぞれの担当場所へと場所を移しました。

会場案内は、佃さん・関さん・松島さん・大西、11階エレベータ前に色川さん・大沢さん・浦山さん、受付に中村さん・関根さん・諸橋さんがご参加者をお迎えする為に配置に着きました。会場は東京駅というところもあり、JRや地下鉄、バスなどの複数の来場ルートがあることから、私、松島さんはJR日本橋口の入り口、関さんは地下鉄側と分かれ、面木さんにご用意して頂いた、【東京鉄螺協同組合 第64回通常総会】と書かれた大きな紙を持ってお出迎えを行いました。その紙を持って立っていると多くの行き交う人の目に留まり多少の恥ずかしさがありました。広報委員的には組合の宣伝にもなるのではと思いい堂々と立たせて頂きました。

定刻になり会場へ戻ると笹岡さんが司会を進めている最中で、席に

着き台本を確認し一声を発する準備をしておりました。台本では、笹岡さんから「ここで議長選任を致したいと存じますが如何（いかが）取り計らいましょうか？」の後に「司会者一任」となる予定で、今か今かと待つており、いよいよという時に笹岡さんが発した言葉が「ここで議長選任を致したいと存じますがどうしましょうか？」と発せられ、言い間違いなのか気を利かしたアドリブなのかの判断が付かず私は、「どうしましょうか??」えっ、ここで「司会者一任」と言っているのか？と一瞬の時間の空白があり、まずいと思ったところに中村さんの「司会者一任」の一声。中村さんに助けられ私は心の中で「さすが中村さん、かっこいい」と叫んでいました。結局、「司会者一任」は中村さんお一人のご発声となり申し訳ないと反省することとなりました。

総会も無事に終わりに近づいてきた時に退席し、懇親会会場への導線案内の為、また大きな紙を持ち、2階エレベータに大西、廊下に関さん、会場前に松島さんが立ち、迷うことがないように皆様へご指示をする運びとなりました。

懇親会では、佃さん司会進



行のもと、浦山さんの乾杯のご挨拶により宴が開始されました。お二人とも緊張した様子は感じられずいつも通りの力強いお言葉で、この大人数の懇親会を円滑にスタートさせたことは「さすが」の一言です。

懇親会には各支部員がお酒を注ぎに回る姿が印象的で途中、城南支部のテーブルには誰も座っている人がいない状態があるぐらい頑張っておりました。終始賑やかな懇親会となり、私の席の後ろがドリリンクを作るキッチンになっていましたが、赤ワインが次々に開封されて飛ぶように出ていくのを目の当たりにして、皆様の呑むペースの早さに驚きつつ、イタリア料理を楽しませて頂きました。

楽しい懇親会も終盤となり、松島さんの閉会のご挨拶がありました。冒頭に「締めのお挨拶はやったことが無い」と言いながらも村野さんのボクシングの応援のお願いや本日の謝辞、その後の3本締めまでしっかりと行つて頂き、皆様の楽しいテンションそのままに閉会となりました。

閉会後はすぐに、支部員はお見送りの為、店外の廊下へ並び皆様を待ち構えていましたが、お店から退出された方を中村さんがお誘いし、その方が一緒になって廊下へ並ぶということが続き、段々とお見送りの人数が増えていき、ついには外へとつながる渡り廊下の自動ドア付近まで皆様が立っている状態になりました。支部の垣根を超え、錚々たる方々がお見送りに並んでいる光景に、「怖い」「通つて行けない」との声もありましたが、東鉦組合員の団結を垣間見ることが出来た素晴らしい出来事だったと思います。

皆様のお見送りが終わり、城南支部員が集まり笹岡さんから感謝の言葉と、総会・懇親会が無事に終えたことを報告されました。安堵された笹岡さんの表情はいつもの穏やかなお顔に戻っており、私も嬉しく思いました。城南支部の方々には本当にお疲れ様でした。

最後になりますが、面木さんと事務局の方々に感謝いたします。有難う御座いました。

一 発逆転 (千神螺支部旅行記)

— 千神螺支部 —

(株) オーハタ 渡辺 勇

コロナ感染流行により、自粛していた支部旅行が四年振りとなった。東京駅14番線プラットホーム待合室の椅子に座って本日の参加者を待っていた。発車時間が迫ってくると次々と参加者は現れ、十号車の指定席に着き、二人の不参加者が出てしまい五名となってしまった。

旅行となると、朝からでも一杯やりたいものだが、新幹線の車内販売は十一月一日から廃止となって、グリーン車のみモバイル注文での車内販売、酒類は缶ビール、日本酒は販売してない。

ある人は既にその旨を知っていたのだろう、構内の売店で購入してきたとのこと、構内の売店の多くは缶ビール、缶酎ハイなどの酒類はあるが、日本酒のワンカップは販売してないらしい、東京駅構内の売店を数か所回ってやっと見つけたと話してくれた。これも時代の流れなのだろうか。そんな話をしていると列車は発車していった。

今回の支部旅行は一泊二日、米原駅で下車して福井県小浜まで行き、また米原まで戻ってくる移動距離の長い旅程となっていた。

私は初めて米原駅に下車して驚いた。JR東海道新幹線、JR東海道本線、JR北陸本線そして私鉄近江鉄道と鉄道の要所駅として知ってはいたが、駅前には閑散としている、お店も無く原っぱの様な無人の駐車場と空き地、私が想像していた以上にかげ離れていて驚いた。

左に琵琶湖、右手に伊吹山を見ながら湖周道路を走り、先ずは国友鉄砲ミュージアム見学となった。

途中、運転手さんの話によると、「伊吹山は毎年十三メートル位の積雪量で世界一なのだ、山の高さは千三百七メートルと高い山ではない、地形の関係からのお話だ、それと琵琶湖の水位は年々低下して、現在六〇センチも下がっているとのことであった、温暖化が進んでいるからでしょう」と話していた。

国友鉄砲ミュージアム、種子島に嵐の為漂着した船、乗船していた

ポルトガル人から二挺の火縄銃を譲り受け、その一挺を足利将軍が、国友界隈の鍛冶屋に製造を命じて作り始めたようだ、この火縄銃により戦国日本の歴史が変わってきたようだ。鍛冶屋が製作に一番苦労したのは螺子製作(オネジ・メネジ)であったとのこと。
日本のネジ製造はこの火縄銃の銃底に使うためのネジ製造が始まり、と言われている。

秀吉出世城とされる昭和に再興された長浜城歴史博物館見学、大屋根に望楼をのせた初期天守の様式、その望楼から東に関ヶ原方面、西に琵琶湖、南に彦根城、北に賤が岳古戦場や金糞岳など、東西南北が見渡せる眺望の良い長浜城を見学してから長距離ドライブとなった。

若狭湾に面する小浜市は、アメリカ大統領オバマさんの時代に話題になった。この旅行は日本海から水揚げされる越前蟹の食す時期、幹事さんのご希望もあってこの地が決まった。

宿屋といったほうが良いだろうか、想像とはかけ離れたお粗末(旅館? ホテル?)

感があった。夕食は当たり前のお膳であったが、タダ付き越前蟹、三杯を仲居さんが運んできてテーブルに



置かれた。幹事さんの希望で特別注文していたとのことでした。その当人は体調不良のため不参加、幹事さんありがとう、と同時に残念でした。

二人で一杯とのこと、カニを食べるにはコツを要す、ましてや二人で分けるにはいろいろ大変と思っていた。ところが席に着いてくれた、ふたりのコンパニオンのカニを捌くお見事な手つき、見とれるばかり、上手に、且つ食べ易く、カニをばらしてくれた。我々素人は食べられるところも捨てているが、彼女達は食べ易くして隅から隅まで食べさせてくれた。最後は甲良での熱燗。我々メンバーは美味しいカニ料理を食すことができた。宿のことはともかく、そのカニでその晩は救われた。

翌日、日本海を望みながらレインボーラインを通り梅丈岳山頂にある展望台へ、そこからは神秘の湖・三方五湖そして雄大な日本海の絶景を、天候に恵まれ素晴らしい眺めであった。その三方五湖はラムサール条約に登録され五つの湖は異なった塩分濃度、それぞれに海水魚や淡水魚が生息して、水鳥の貴重な生息地となっているようです。

久し振りの支部旅行、会員の皆さんはとても楽しみにしてきましたはずでしたが、皆さんが何か満足していない様子を私は感じとれていました。それは宿泊施設然り、全員が揃い乗車してサー出発となってからドライバーが次の目的地をカーナビにインプット（旅程を渡されてい

るのだから、客待ちしている時間に……）と同じ道路を行き来し（何があったのか……？）

そうすると添乗員が

「ホテルに携帯電話を忘れてきた」

「エー……」

また、添乗員が

「ホテルの従業員が、持ってきてくれるからここで待ちましょう」

「何……」

誰も何も言わず「シー……ン」

益々、雰囲気……

今回の旅行で唯一満足できたのは、最後の昼食、敦賀の「弥助寿司」活きのよいネタと香箱カニ（セイコ蟹）の握り寿司、そして粗煮

（味付けが良く、あの味が私の脳裏に記憶されてしまった……）。また板前さんの元気さ、女将さん（気風の良さ……）の接客、お店の雰囲気、料理が一層美味しく頂くことができた。

参加者の皆さんも、今まで、内に込めた不満は「弥助寿司」で吹っ飛んだ気がした。私はまた行ってみたいお店となってしまったようだ（新幹線が開通したら……）。

今回の旅行は、寿司屋がなかったら……

千神螺支部旅行二〇二三、一一、一八〜一九

港 浜 螺 会 観 桜 会

— 港支部 —
（株）ユタカ産業 野口俊家

三月二七日、港浜螺会三月は屋形船にて観桜会を開催しました。十一社二十一人の参加です。

(一) 屋形船コース

『屋形船竹内』にてお花見コースを予約していましたが、生憎桜はまだ開花しておらず、本来ならば隅田川を遡上して両岸の桜並木やスカイツリーの夜景を観ながらの二時間半の行程ですが急遽お台場夜景コースに変更です。お料理は天ぷら中心の竹内ご自慢の料理の数々でした。天ぷらは本場に揚げたてをご提供いただき私などは完食でした。



(二) 船酔い対策

私は大の船嫌い、船釣りは勿論屋形船では何度も失敗を重ねた経験ありで、人生で屋形船は五回目ですがなんと過去一勝三敗の不名誉な記録です。今回も観桜会自体に不参加を考えましたが、執行部の立場で不参加を決め込むこともできません。ならばと、ネットで効き目の高そうな乗り酔い予防薬を探し、一時間前にしっかりと服用、更に過去苦手意識で出航まもなく気分が悪くなったので、思い切って司会を申し出ました。これなら立っている時間もあるし、進行管理で酔いしている場合でなく忙しいだろうと予想して臨みました。結果は大成功で終始しゃべり、食べ、飲みしてあつという間に下船と相成りました。ヤッター。



(三) 会の盛り上がり

司会を務めさせていただく以上は、なんとしても盛り上がりが必要と考えておりましたが、生憎の寒空と桜無し、おまけに狭い船内で皆様もお酌し合ったり相手を替えておしゃべりしたりできないありさまで、どうしたものかと思案していました。



さて会長挨拶、相談役乾杯の音頭取で会は始まりました。三十分ほど自由に飲んだり食べたりしていた後、参加者の自己紹介を始めました。観桜会はいつもの例会と違って各社社員様にも参加いただいたお慣れない席でそわそわさせてはいけませんので、私はインタビュー方式で皆様のご紹介をし

たいところですが、あちこちと立ち回ることもできず、お名前と所属会社だけの方、本当に一言の方もいてどうなる事やらと思っていました。

それでも皆様お酒が回ってお隣同士で饒舌にもなられ、又ご案内で船の屋根が展望床になっており、そこで綺麗なお台場の灯りも見物できてなんとなく気分も和らいできました。そこで私がカラオケを提唱したところ、若手の方々から手が挙がって始まりました。一曲目がなんとボンジョビを英語で流暢にかつパワフルに歌い上げたものですから、全員啞然と大拍手で、そこから急に盛り上がりを見せて次々と若手中心にカラオケが始まりました。ついには歌い上手なお二人がデュエットになり井上陽水の曲をなんとハモって、これには再度全員が大拍手となりました。若手の皆さんありがとう。これで世代交代も出来るかな？



(四) 春のうららの隅田川

会も終盤帰路に舳先が廻ったところ、私が用意した滝廉太郎曲の『花』の歌詞を見ながら全員で合唱と相成りました。

うららの隅田川 上り下りの船人が
 権のしずくも 花と散る ながめを何に たとうべき

こんな調子でなんとか出発点の金杉橋に戻り、締めは副会長が明るく一本で締めくくりました。

「話に花が咲きました。」

山之手鋏螺会 定例会

— 山之手支部 —

双信工業(株) 水田 三喜男

令和六年三月十二日(火)に山之手鋏螺会の第六一七回の定例会が目黒駅からほど近い創業六十八年目の中国料理の老舗「香港園」にて開催されました。

この日は生憎の天気で雨風も強く寒い日でありましたが十名の参加で会が始まりました。今回幹事の佐野氏の進行で渡瀬会長の挨拶、そして急遽参加して頂きました面木事務局長のご挨拶も賜りありがとうございました。面木氏は昨年事務局長に就任して、まだ間もないということから各支部を知りたいということで、今回は山之手支部の例会に参加して頂きましたが、仲良く穏やかに楽しい支部だとわかって頂けたのではないのでしょうか。

体調を崩されていて心配だった横島氏も参加することが出来て何よりでした。お酒は久しぶりという横島氏の乾杯の挨拶で会食も始まり美味しい中国料理に舌鼓を打ちながらの歓談となりました。私は食べることが好きで中国料理ももちろん好きなのですが、今回インパクトがあったのがフカヒレの姿煮。姿煮というだけあってたっぷりのフカヒレを贅沢に頂くことができて大満足。お酒は中華といったら紹興酒。普段は何も入れずに飲むのですが干し梅が出てきたのでそれを入れて飲むと梅の風味も相まって美味しく頂けました。調子に乗ってついつい飲みすぎてしまいました。お酒はほどほどにですね。

和やかな雰囲気であっとい間時間を過ごし、中締めは鈴木氏による三本締めにて宴もお開きとなり解散となりました。



昌栄青和会だより

わんこ蕎麦

昌栄青和会 (有) 山甚鉦螺 山田 恭 司

令和5年12月9日・10日に毎年恒例の昌栄支部青和会の研修旅行を行いました。青和会、青和会OB・昌栄会有志総勢13名の歴史を巡る盛岡研修です。

上野駅、翼の像前10時集合。予定では新幹線内でお弁当を食べる予定でしたが、誰かがお酒の出る店に入ると集合場所が変わり9時時点で全員集合。



恒例? いや習慣ですね。

必ず飲んでいると云う習慣が示し合わせ無く、不安を覚える事も無く早い時間に集まる事に躊躇しない。遅れる事ないので幹事思いの良い団体です。

幹事としては、盛岡の歴史ある建物や神社などピクアップしていましたが、あいにくの雨で長い時間足を止めて見る事が出来なく、その分、宴会・二次会、三次会は頑張らせて頂きました。勿論、このメンバーが揃

えば楽しかったです。

毎月定例会やらなんやで集まって顔を合わせていますが。旅行となると……格別とは、別にならないのが不思議でいつも楽しい。会場が盛岡になっただけ。

ただ行ったからには、盛岡の思い出として、わんこ蕎麦。想定の結果でしたが以下、順位です。

- わんこ蕎麦、結果
- 1位 清水 雄一 137杯
 - 2位 杉山 真一 106杯
 - 3位 平渡 芳嗣 105杯
 - 4位 岸 英二 100杯
 - 4位 時崎 雅広 100杯

強制的に思い出を作る為に苦しいチャレンジに参加して頂きました(帰りの新幹線でお腹が……と多数の方が弱音を吐いていましたが、それも想定内でしたので無視させて頂きました)ありがとうございました。

又、昌栄支部有志・青和会OBの方々、青和会を盛り上げる為に御参加頂きましてありがとうございます。青和会一同、感謝しています。



泰 浜 会 だ よ り

2024 年度泰浜会代表幹事の挨拶

泰浜会代表幹事 (株) フカサワ 深 澤 一 正



第六十七期の代表を務めさせていただきます (株) フカサワ 深澤です。会計幹事に (有) 齋藤 眞 螺・齋藤 隆 司 氏、庶務幹事に (有) 松原 工業 所・松原 拓 哉 氏 の三名体制でこの一年間泰浜会の運営を行ってまいります。どうぞよろしくお願ひ致します。

今年 は元日 から令和 6 年能登半島地震という非常に大きな災害が起きました。あらためて、お亡くなりになられた方々には謹んでお悔やみを申し上げますとともに、今なお過酷な避難生活を送られている被災地の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

また、国際的には、2 年に及ぶウクライナの戦乱、昨年 10 月以降のイスラエルとパレスチナの紛争は収束の兆しが見えませんが、2024 年は少しでも世界の安全と平和が戻る年になってほしいと心から願っております。

経済状況としては、エネルギーや原材料価格の高騰、労働力不足などは依然として続いており、企業を取り巻く環境は不透明感を増しています。このような状況下だからこそ、同じ課題をもつ仲間が集う泰浜会はとても良い情報交換、意見交換の場であると感じております。今年度のテーマ『健康』は、病にならない為に、というよりも、心身ともに良好な状態である為に、といった趣旨でテーマといたしました。この不透明な経済環境において、来る出会いやチャンスといった機会は重要だと思います。その機会を少しでも良いコンディションで迎えられるように、行事活動を通して学び、

体感しているこうと考えております。

さて、昨年 5 月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上 5 類に移行し、ようやく様々な生活が通常に戻り、泰浜会としても以前の様な行事活動が出来ることを心からうれしく思います。特に家族会などは開催が難しい状況が数年続き、落胆されていた会員の方も多くいらっしやいました。その分、本年度開催の期待を多く頂戴しております。

本年度は NOST 交流会も 8 年ぶりの開催となります。その他にも、納涼会や忘年会なども計画しており、凝縮した一年になると思います。泰浜会内の交流、NOST での交流をより一層深められるよう幹事一同努めて参りますので、今後とも皆様方のご支援・ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。

最後に、泰浜会では新規会員を募集しております。少しでもご興味を持って頂けましたら、一度ご参加頂きたいと思っております。お声がけ頂ければ幸いです。

私の逸品

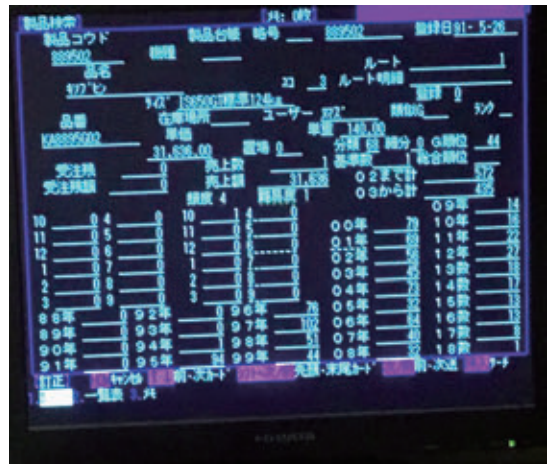
「愛用のソフトウェア」

台京支部 株式会社小池製作所 小池 昌 彦

私には 37 年間愛用したソフトウェアが有ります。アスキー社のデータベースソフトで「ザカード」シリーズというものです。

MS-DOS という、今の人にはわからない OS で動くソフトで 1987 年から使っています。NEC の PC 98 シリーズで使ってきましたが、軽快に動いてくれました。

NEC の PC 98 は日本のパソコンを 20 世紀まで席巻していた凄いい機種です。



1987年5月に初めてパソコンを30万円で購入して40メガバイトのハードディスクが15万円にメモリが2メガで8万円という結構高価なものでした。

ソフトウェアはロータス123という表計算が8万円にデータベースがザカード2で5万円で購入しました。

今のパソコンだと10万ちょいでみんな付いていてバカに高いとおもうでしょうが、当時は最高のスペックでした。当時35歳の平社員だった私

は30万のパソコンは自分で買ったもので、その後に使えらと分かってから会社を買ってもらいました。

私の会社は9月決算でしたので、10月から実際の仕事に使わなければならぬのですが、実は当時ソフトの表計算とデータベースの違いも良く分からなくて表計算ソフトでデータベースの仕事しようとして7月まで無駄にしました。

データベースのザカードを使いたして2ヶ月で会社の受注、売上、仕入のシステムを動かしました。会社は売上が月に2500件、仕入が1200件ありましたが、商品は1万超えていましたのでよく間に合ったとおもいます。

商品コードも工夫して、例えば「227-23001-13」だと「0」を省いて「22723113」をコードにして、商品名、単価、サイズを入力して、受注に行って注番と納期と数量を入力して、売上で売上日を入力して完成していました。もともと、15年くらい前からはデータが毎日、パソコンに流れていくのですが、

その後、給与や住所録などいろんなものをデータベースにしていきました。

ザカードには1件あたり40個の項目を設定できましたので、製品のデータでは1年毎に1項目を与えていたので、途中から項目が不足していました。データは100万件を超えて収集しました。表計算もロータス123との関係も良くいろいろな場面で活躍しました。

皆さんはエクセルを使わないのかと疑問に思うでしょうが、今ではエクセルの古いバージョンをわざわざ使っています。ロータス123の全盛期に育ったものですので指が自動で動いてしまうのですが、印刷とかイマイチなので快調ではないです。

ソフトウェアは色々買いましたが、相性があるようで、私にはイマイチしっくりきません。そのうちPC98のパソコンも壊れてしまい、代わりに買ったPC98もWindowsが動かなくて、今ではDOS/VのWindowsXPのパソコンでかろうじて検索しています。

データはファイルメーカーに変換してみましたので、なんとか見られます。



忙しいばかりで、儲からない商売でしたが、何とか今日までやって来られたのはPC98とザカードのデータベースと表計算のロータス123のお陰だと感謝しています。

ウィンドウズは95、98、2000、XP、7、10、11と進歩していきますが、MS-DOSの話ですいません。

私の逸品というのもソゲワナイような話でしたが、私にとっては正しく逸品でした。

情報室

野沢温泉村愛

広報委員 有限会社日進鉄螺 篠田善明

私の大好きな温泉とスキー場が長野県北東部、北信濃と呼ばれる地域の野沢温泉村にあります。2015年3月には北陸新幹線が東京から金沢迄開通し、今年(令和6年)の3月にはさらに敦賀まで延伸して村の最寄り駅である飯山まで首都圏からも関西圏からも更に便利になりました。

この村は良質の観光資源を有しています。表題の村名にも付いている素晴らしい温泉と南側にそびえる毛無山にある広大な野沢温泉スキー場です。そして忘れてならないのが野沢菜漬けです。

先ずは温泉ですが、歴史は古く、奈良時代に開湯したとの説も有るようです。村内には13もの外湯が点在し様々な種類の泉



質を楽しめます(すべての外湯が熱め)。我々宿泊者も無料で利用出来ませんが、村民の方々が管理している大事な資産ですので規則を守って入浴したいものです。

そしてスキー場です。広大な面積の斜面に多数のゲレンデとコースが配置され、初心者から上級者まですべてのスキーヤーの欲求に応えてくれること間違いなしでしょう。そして、積雪量も国内有数で且つ極上のパウダースノーを味わえます。

また、楽しみなゲレ食ですが、スキー場直営のものから個人経営のものまで各食堂で個性豊かな食事を楽しめます(もちろんお酒も)。

スキーを楽しんだ後は源泉を持つ老舗旅館や民宿などでゆったり寛げますし、先述の外湯巡りも魅力です。酒呑みには居酒屋なども充実。

このような野沢温泉村ですがコロナ禍前までは、特に冬場は多くの訪日外国人が良質の雪やゲレンデ外を滑るバックカントリースキーを求めて来村し、特に平日は大半を占めて賑わっていました。しかしコロナ禍の最中には入国規制もあり、在日外国人の方々がちらほら訪れる程度だったそうです。ですが、この2月に私が伺った時には長いコロナによる規制も解除され、たくさんの方々が大賑わいでした。最後に野沢菜漬けですが、各漬物屋さんやお宿、食堂で自分に合った味を探してみてください。

久しぶりにスキーをする方も、初めてのの方も、温泉専門の方も、歴史ある古い村ですが新しいスタイルを見つけれられると思います。是非訪れてみては。

(追記) グリーンシーズンにはゲレンデ下部がスポーツ公園になりジップ・スカイライド等で楽しめ、中腹の巢鷹湖の周りにはキャンプ場がオープンします。村内の温泉プール、スパリクナもお勧めです。

新社長紹介

◇墨水支部

株式会社コバユ

代表取締役社長 小林 哲也 氏



令和5年11月より株式会社コバユの社長に就任いたしました小林哲也と申します。

まず東京鉾協同組合の皆様には、前社長の小林潔が生前、組合活動を中心に、公私ともに大変お世話になりましたことを深く感謝申し上げます。

弊社は昭和6年に、私の曾祖父である小林勇次郎が小林勇次郎商店として創業し、私で四代目となります。お客様、協力企業様、従業員を始めとした皆様に支えられ、おかげさまで今年創立93周年となりました。今後はEVを始めとするカーボンニュートラルへの移行・SDGs・ESGへの取組など、企業に求められることが大変多くなり、弊社を取り巻く事業環境もさらに激しく変化をしていくと考えております。その最中に、長年皆様にご愛顧いただいている企業の社長を継ぐという重責を感じております。ですが、そういった変化に臨機応変に対応し、より皆様にお引き立ていただける企業を目指してまいります。存でございます。

まずは創立100年を目指して全力で社業発展に尽くしてまいります。若輩者故足りていない部分が多々あると存じます。これまでと同様に諸先輩方にはご指導ご鞭撻賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

◇港支部

三協株式会社

代表取締役社長 山本 亮輔 氏



令和6年1月、前代表取締役、山本裕章の後任として代表取締役に就任いたしました山本亮輔と申します。

弊社は今年で第65期を迎え、周囲の多くの皆様に支えられ歩んで来ることが出来たのだと、改めて私自身皆様への感謝の思いを噛み締めております。

弊社では、取扱する商品の品質のみならず、環境問題等に代表される社会的課題への対応等様々な課題に取り組む必要がありますが、周囲の多くの皆様と協力しながら、諸課題に向き合い、微力ながら業界の益々の発展に貢献して行きたいと考えております。

まだまだ経験不足な若輩者ではありますが、今後とも皆様のご支援・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



組合の会議から

◇一月	監査会	正午 (東鉄会館)
◇二月	理事会 第六十四回通常総会	午後六時 (東鉄会館) 午後四時三〇分
◇三月	規格委員会 広報委員会 流通経営委員会 福利厚生委員会 総務委員会	(トラストシテイ カンファレンス・丸の内) 午後六時三〇分 (東鉄会館) 午後六時 (東鉄会館) 午後六時 (東鉄会館) 午後六時 (東鉄会館) 午後六時 (東鉄会館)
◇四月	理事会	午後六時 (東鉄会館)
◇五月		
◇六月		
◇七月		
◇八月		
◇九月		
◇十月		
◇十一月		
◇十二月		

訃報

墨水支部 大塚鉄蝶 (株)
 代表取締役 大塚伸之様 ご尊父 大塚伸也 様 (元組合理事)
 一月一三日に逝去されました
 謹んで哀悼の意を表しご報告いたします

◇東鉄ゴルフ会報告◇

本年度第1回(通算第160回)のコンペが3月19日に行われました。成績は左記のとおりです。

第 160 回 成績 取手国際ゴルフ倶楽部

順位	氏 名
優勝	野口 俊家
二位	馬場 由喜
三位	深澤 一男
四位	吉田賢一郎
五位	小谷 彰宏
六位	高野 信之
七位	新保 良孝



表紙のことば

渋谷から代々木・新宿の風景です。4年前の写真ですが、ここら辺はあまり変わってないと思います。

台京支部 株式会社小池製作所 小池 昌彦